

三月三日に、防人を檢校する勅使と兵部の使人等
と同しく集ひて飲宴するに作る歌三首

四四三三番

朝あさな朝あさな 上あがるひばりに なりてしか 都みやこに
行ゆきて はや歸かへり来こむ

四四三四番

ひばり上あがる 春はるへとさやに なりぬれば 都みやこ
も見みえず 霞かすみたなびく

四四三五番

含ふめりし 花はなの初はじめに 来こし我われや 散ちりなむ後のちに
都みやこへ行ゆかむ